



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

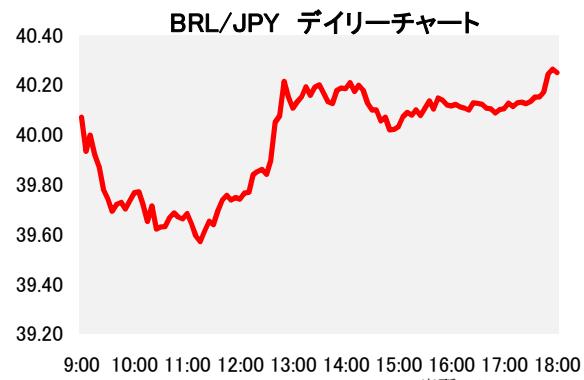
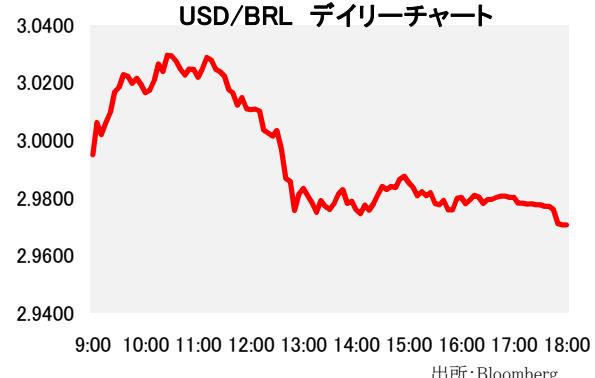
## 1. マーケット・レート

			4月16日	4月17日	4月20日	4月22日	4月23日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.0200	3.0400	3.0320	3.0100	2.9700	-0.0400
	BRL/JPY	Spot	39.41	39.11	39.31	39.85	40.25	+0.40
	EUR/USD	Spot	1.0764	1.0806	1.0743	1.0723	1.0824	+0.0101
	USD/JPY	Spot	119.04	118.90	119.19	119.94	119.58	-0.36
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	13.290 13.301	13.415 13.435	13.475 13.515	13.220 13.515	13.475 13.545	+0.255 +0.030
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	1.618 2.303	1.684 2.421	1.796 2.540	1.698 2.431	1.651 2.354	-0.047 -0.077
株式	Bovespa指数		54,674	53,955	53,761	54,617	55,685	1,067
CDS	CDS Brazil 5y		237.67	242.80	234.65	230.43	221.07	-9.36
商品	CRB指数		225.722	223.944	222.720	220.781	223.689	+2.91

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.75%	0.71%	0.93%
CNI産業信頼感	--	38.5	37.5
登録雇用創出合計	-20800	19282	-2415
(米)新規失業保険申請件数	287K	295K	294K
(米)マーキット米国製造業PMI	55.7	54.2	55.7
(米)新築住宅販売件数	515K	481K	543K



## 3. 要人コメント

伯財務省	2015年の予算を770億レアル削減することを求める。
------	-----------------------------

## 4. トピックス

- 本日の為替相場は3.0090で寄り付いた。昨日引け後に発表されたペトロプラスの決算を受けて、レアルは寄り付きから売られ、安値となる3.0310をつけた。しかし、発表された米新規失業保険申請件数が市場予想よりも弱かったことを受けてドル売りになると、レアルは反発して2.97台まで上昇した。株式市場が堅調に推移したことや、財務省が市場予想を上回る規模で歳出削減を検討していることなどが好感され、レアルは上値を試す展開となり、結局高値となる2.9700でクローズした。
- 昨晩発表されたペトロプラスの監査済み決算では2014年の損失が216億レアルだったことが発表された。2015年の投資計画は290億レアルで、2016年はさらに250億レアルまで縮小する計画となっている。決算内容は悪かったが、汚職事件後に続いてきた問題が進展したという評価から、ペトロプラス株は前日比-9.4%まで下落した後で一時は前月引け値を回復し、結局前日比-1.5%でクローズした。ボベスパ指数は商品価格の上昇を受けて、資源株中心に上昇し、昨年11月下旬以来の水準を回復している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。